

[成果情報名]デルフィニウム新系統「青フラDel交15号」の育成とその特性

[要約]雑種強勢育種法により、淡いピンク色の花色で、品質と開花期の揃いの良い中生系統を育成し、その特性を明らかにした。

[キーワード]デルフィニウム、品種、育種、青フラ Del 交 15 号

[担当]青森農林総研・花き部

[代表連絡先]電話 0172-52-4341

[区分]東北農業・野菜花き(花き)

[分類]研究成果情報

---

### [背景・ねらい]

青森県ではデルフィニウムのオリジナル品種をシリーズ化し、振興品目の一つとして普及している。今まで育成した5品種に加え、花色バリエーションを拡大するために、品質、揃いの良いピンク花色の品種を育成する。

### [成果の内容・特徴]

1. 「青フラ Del 交 15 号」は、ピンク色の花色の選抜自殖系統を種子親として、同系統と海外導入実生を交配して得られた選抜自殖系統を花粉親として交雑した、一代雑種系統である。
2. 開花期は4月定植で7月中旬の中生で、花は八重、がく片は淡紫ピンク（JHS カラーチャート 8902）で、柔らかな色合であり（表 1、図 1）、アストラット、MF ライラックピンクより品質、開花期の揃いが良く、商品率が高い（表 2）。
3. 本系統は4月定植を基本とし（表 2）、1番花採花後、夏季高温年には枯死株が多く見られ、2番花は品質が劣るため、1回切りの作型を基本とする。また、越冬株の1番花は切り花長、ボリュームとも十分であるが、紫味が強く、本来の花色が発現しない（表 3）。

### [成果の活用面・留意点]

1. 青森県内全域に普及を図る。
2. 平成23年度内に品種登録出願予定。

[具体的データ]

表1 「青フラDel交15号」の特性

形質	育成系統	対照品種	
	青フラDel交15号	アストラット	MFライラックピンク
早晩性	中生	晩生	晩生
開花期	7月中旬	7月下旬	7月下旬
切り花長	高(135cm)	高(139cm)	中(100cm)
花穂長	長(78cm)	長(78cm)	長(55cm)
小花数	多(57個)	多(55個)	多(56個)
小花密度	中	中	密
花形	八重	八重	八重
花冠の大きさ	中(5.4cm)	中(5.4cm)	中(5.6cm)
がく片上部の色	淡紫ピンク(8902)	鮮紫ピンク(8904)	縹紫ピンク(9212)
がく片基部の色	淡紫ピンク(9501)	淡紫ピンク(9501)	淡紫ピンク(9501)
花弁の大きさ	中(1.7cm)	中(1.7cm)	大(2.1cm)
花弁の主色	白	白	白
花弁の二次色	淡紫	淡紫	淡紫



図1 「青フラ Del 交 15 号」

注1) 表記は農林水産省「デルフィニウム種苗特性分類調査基準II」による  
 注2) がく片の色は「日本園芸植物標準色表(JHSカラーチャート)」による  
 注3) 平成23年4月定植株の1番花を用い、開花盛期に各系統、品種とも15本ずつ調査

表2 「青フラ Del 交 15 号」の定植時期別の1番花の開花日、切り花品質、商品及び良品率

系統・品種	定植年月日 (年月日)	採花盛期 (月・日)	採花期間(日) (始期~終期)	切り花長 (cm)	花穂長 (cm)	小花数 (個)	茎径 (mm)	切り花重 (g)	調整重 (g)	採花株率 (%)	商品率 (%)	良品率 (%)
青フラDel交15号	H22.4.22	7.16	11	116 ± 14	65 ± 11	52	5.7	122	51	90	98	83
	H23.4.22	7.17	14	125 ± 19	73 ± 12	52	9.0	133	60	96	98	96
	H23.5.21	8.3	11	96 ± 12	45 ± 9	29	6.0	69	31	98	84	31
	H23.6.21	8.31	20	67 ± 10	26 ± 9	17	4.5	40	17	94	17	0
アストラット	H22.4.22	7.15	20	103 ± 19	59 ± 15	52	5.0	90	45	55	85	55
	H23.4.22	7.23	20	128 ± 31	70 ± 20	52	8.1	121	59	55	86	75
	H23.5.21	8.3	16	91 ± 19	42 ± 14	30	5.2	54	29	82	63	15
	H23.6.21	9.3	22	72 ± 16	33 ± 12	25	3.9	38	18	50	36	5
MFライラックピンク	H22.4.22	7.21	16	85 ± 17	48 ± 13	54	5.6	95	44	72	60	19
	H23.4.22	7.22	22	96 ± 18	53 ± 15	52	8.6	122	54	84	88	40
	H23.5.21	8.2	13	70 ± 16	34 ± 13	26	5.8	51	26	84	38	2
	H23.6.21	8.28	18	46 ± 12	19 ± 8	17	3.5	21	11	70	0	0

注1) 栽植様式: H22. 株間・条間20cm4条植え H23. 株間・条間15cm中1条あけ4条植え  
 注2) 切り花長、花穂長: 平均値±標準偏差  
 注3) 調整重: 花穂長の2倍となる様に全長を調整後、10cm刻みに切り揃え、重量を測定  
 注4) 採花株率: 定植株数のうち採花できた株の割合(%)  
 注5) 商品率: 採花本数のうち花飛び等のない調整長が70cm以上の切り花の割合(%)  
 注6) 良品率: 採花本数のうち花飛び等のない調整長が100cm以上の切り花の割合(%)

表3 「青フラ Del 交 15 号」の2番花および越冬1番花の切り花品質と生存株率

試験場所	調査日(期間) (月・日)	系統・品種	切り花長 (cm)	花穂長 (cm)	小花数 (個)	茎径 (mm)	切り花重 (g)	調整重 (g)	生存株率 (%)	備考
場内 (黒石市)	9.15~10.31 2番花	青フラDel交15号	67	29	12	3.8	40	18	71	
		アストラット	81	34	20	3.6	36	19	53	
		MFライラックピンク	73	29	25	5.5	50	25	54	
現地 (三沢市)	6.13 越冬1番花	青フラDel交15号	129	63	77	13.2	197	86	69	越冬1番花の花色は育成系統および品種とも紫味が強い
		アストラット	114	61	60	11.7	134	71	53	
		MFライラックピンク	100	47	68	12.2	160	89	60	

注1) 定植年月日: 場内 H23.4.22、現地 H22.6.11(ボットに録上げ後、定植)  
 注2) 栽植様式: 場内 株間・条間15cm中1条あけ4条植え、現地 株間・条間20cm4条植え  
 注3) 生存株率: 2番花以降の生存率については9月中旬~10月中旬に調査、越冬後の生存率については4月下旬に調査

(青森農林総研)

[その他]

研究課題名: あおもりデルフィニウムの育成とシリーズ化

予算区分: 交付金

研究期間: 1999 ~ 2011 年度

研究担当者: 加藤直幹、今満、笹彩子、對馬由記子、後藤聡 (青森りんご研)